

27年度 三重県総合博物館 催し企画展

## MieMuの日

日時 4月19日(日) 9:00~17:00

参加賞がもらえるワークショップなど楽しいイベントが盛りだくさん!

### 開館記念企画展第6弾

## 親鸞 高田本山 専修寺の至宝

期間 3月21日(土祝)~5月10日(日)



観覧料

一般800円 学生480円  
高校生以下無料

詳しくは三重県総合博物館  
ホームページをご覧ください

## MieMu | みえむ | 三重県総合博物館

住所 三重県津市一身田上津部田 3060  
Tel 059-228-2283 Fax 059-229-8310  
Mail MieMu@pref.mie.jp  
Web http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/

開館時間  
交流創造エリア 午前9時~午後7時(無料)  
展示エリア 平日:午前9時~午後5時  
土・日・祝:午前9時~午後7時  
(最終入場は、閉場30分前まで)  
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)  
年末年始(12/29~1/3)、その他別途定める日



### MieMu とは

三重県総合博物館の愛称で、「三重のミュージアム」とともに「三重の夢」を表現しています。三重の素晴らしさを知ること、未来への夢を持っていただけるような博物館にしていきたいという思いが込められています。

### 27年度 三重県環境学習情報センター主催講座

三重県環境学習情報センターでは、27年度も三重県総合博物館と共催で自然関連をテーマにした環境学習指導者養成講座を開催予定です。みなさまのお申込みをお待ちしています!

## スキルアップ講座 絶滅危惧種 ヒメイトトンボの保全

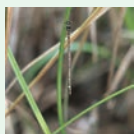
日時 5月16日(土) 9:45~11:40

講師 渡辺 守氏  
(筑波大学大学院生命環境科学研究科 教授)

会場 三重県総合博物館  
(MieMu)

対象 18歳以上

お申込み・お問合せ  
三重県環境学習情報センター  
Tel 059-329-2000 Fax 059-329-2909



写真提供 三重県総合博物館

もっと上手に博物館を利用してみませんか

## 「三重県総合博物館 ミュージアム・パートナー」

皆さんの好奇心に基づいて、博物館とともに三重の自然と歴史・文化について探究し、広くその価値を発信する活動を行います。

博物館の良きパートナーとして博物館の価値を高めると共に、多様な人々が集い学び合う場としての効果を活かし、より良い地域を創造していくことを目的とします。

### 入会するには?

小学生以上で、三重の自然と歴史・文化に関心のある方、博物館で活動してみたい方はどなたでもご参加いただけます。

活動は個人/グループなど、さまざまな方法があります。学芸員と共に調査・研究したり、博物館活動へ参加することができます。

自分の興味に合うグループがあれば、そこに参加することも可能です。グループ活動は各活動日に参加して、担当学芸員にアドバイスを受けながら活動しています。  
※グループ活動に参加するには、ボランティア保険への加入が必要です。

平成 27年度

### ミュージアム・パートナーグループ

- 民俗グループ
- 歴史グループ
- ユニバーサル・デザイングループ
- 染織グループ
- 生きものグループ
- おもしろ博物館グループ

### メンバーの特典

『ミュージアム・パートナー通信』をはじめ、博物館発行の情報誌『みえんしず』、企画展リーフレットや各種催し案内などが受けられます。また企画展の内覧会への招待や、ミュージアム・パートナーを対象とした講座『こだわり講座』、『フィールドワーク』、学芸員による『ミニ講座』などに参加することができます。

ご入会方法については  
三重県総合博物館までお問合せください

会員区分	年会費
一般会員	3,000円
家族会員	4,000円 <small>左記金額は3名まで。 4人目からは各人+1,000円</small>
学生会員	(小・中・高校生) 2,000円

### 三重県総合博物館 ミュージアム・パートナー 会長

なか おまさみ  
中尾 正己さん にお話を伺いました



ミュージアム・パートナーには「〇〇についてもっと調べてみたい!」「博物館で好きなことをさがそう!」など、さまざまな人たちが集まっています。

中尾さんは会長を務めながら『歴史』『民俗』グループに所属して活動しています。

なかでも『歴史』に興味を持ったのは、ミュージアム・パートナーの前身であるサポートスタッフに入会してからでした。「自分の家系を調べたい」と思ったことがきっかけだったそうです。

ひとりではどのように調査をしていいか

わかりませんでした。『歴史』グループで出会った仲間の協力があった、家系図を調べることができました。それ以降『歴史』の魅力にどんどんはまっていったそうです。

中尾さん「自然や歴史…どの分野も総合的に見れば、深く関連しています。興味を持った分野で幅広く活動してもらえたらと思っています。」

今年3月には『ミュージアム・パートナー 成果発表会』が開催され、個人やグループによるこれまでの活動に関する展示や発表などが行われました。

「ともに考え、活動し、成長する博物館」

利用者の学びによる成長とともに、博物館もさらに成長し、多様な利用者を受け入れていきます。あなたも自分にあつた博物館の利用の仕方を見つけ、博物館活動を通して、地域の魅力を再発見してみてください。

『みんなのでつくる博物館』シリーズが、みなさんにとって『人と自然との関わり』や身近な『環境』について考えるきっかけになればと思います。

次号では、生物(昆虫)担当学芸員の大島康宏さんにお話を伺います。今夏開催予定の企画展『あんな虫、こんな虫、そんな虫』身近な小さな生きものたちに関するお話や子どもたちと一緒にしている昆虫調査活動についてもご紹介いたします。